ECCSクラウドメール連携システム 利用マニュアル(初級者向け)

2020.11.17 情報基盤センター

ECCSクラウドメールとは?

東京大学情報基盤センターが運用するGmailサービスです。

- @g.ecc.u-tokyo.ac.jpのメールアドレスです
- UTokyo Accountを保有する方は誰でもECCSクラウドメールを利用できます
- ECCSクラウドメールの詳細についてはこちらをご覧ください



ECCSクラウドメール連携システムとは?

ECCSクラウドメール(@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)と、各組織が運用する独自ドメインのメールを 連携するためのシステムです。

独自ドメインのメールをXXX@itc.u-tokyo.ac.jpとした場合、

- @itc.u-tokyo.ac.jp宛のメールを@g.ecc.u-tokyo.ac.jpで受信できます
- @itc.u-tokyo.ac.jpを差出人としてメールを送信できます



ECCSクラウドメール連携システムについて(受信)



<u>エイリアス※宛に来たメールは本体側で読むことができます。</u>

※分身のようなものと考えてください

ECCSクラウドメール連携システムについて(送信)



ECCSクラウドメール連携システムのURL

ECCSクラウドメール連携システムのURLは

https://mhadm.ecc.u-tokyo.ac.jp/

です。

<u>https://mh.ecc.u-tokyo.ac.jp/</u>(メールホスティングサービスの公式サイト)のトップページ からもアクセスできます。

ECCSクラウドメール連携システムへのログイン

- ログインできるのは本システムに登録されているドメイン管理者のみです
- ログインするにはECCSクラウドメールの二段階認証の設定が必要です
- ECCSクラウドメールのアカウントとパスワードでログインします



ECCSクラウドメール連携システムの機能

ECCSクラウドメール連携システムには、以下の機能があります。

- ドメイン選択
- 管理者管理
- アドレス管理
 - エイリアス管理
 - 転送管理
 - グループ管理
- バッチ処理
- ログ申請
- ドメイン管理



ドメイン選択機能



Ⅲ 管理ドメイン選択



Copyright© Univ. of Tokyo

管理者管理機能



管理者管理機能(追加)



アドレス管理機能



メールアドレス(エイリアス)管理機能



メールアドレス(エイリアス)管理機能(追加)



転送管理機能

参 転送一覧画面 × +	- 0 ×
← → C th mhadm.ecc.u-tokyo.ac.jp/forward/list?f=m Q th mhadm.ecc.u-tokyo.ac.jp/forward/list?f=m	e 👵 シークレット :
ECCSクラウドメール連携システム ドメイン選択 アドレス管理 管理者管理 ログ申請 ドメイン管理	
三転送一覧	
ドメインメールアドレス 検索キーワード 検索	
gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp 管理ドメイン	
No. ドメインメールアドレス	
□ 1 @gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp 詳細	
□ 2 @gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp 詳細	
・ドメインのメールアドレス(転送)を管理する画面です。 ・こちらはUTokyo Account(=ECCSクラウドメール)を保有していないユーザ向けの機能です。 ・ドメインのメールアドレス宛に来たメールを、外部のメールアドレスに転送できます。 ・転送管理機能で登録したメールアドレスを fromとして、メールを送信することはできません。	
◎加 追加 登録するには追加ボタンを打	甲します

転送管理機能(追加)



✓ 転送設定



転送管理機能(詳細1)



転送管理機能(詳細2)



転送管理機能(詳細3)



転送管理機能(詳細4)

🔮 転送詳細画面	× +					-	- 0	×
\leftrightarrow \rightarrow C \bullet mhadm.ecc	u-tokyo.ac.jp /forward/enable					९ 🕁 👼	シークレット	:
ECCSクラウドメール連	携システム	(ドメイ	ン選択 アドレス管理・	管理者管理 ログ申請	青 ドメイン管	理 🌒 🕶 👌	g → ^
✓ 転送設定 戻る 正常に設定しました。	☑自動返信設定							
・転送有効設た されます	定の「有効化」ボタンを打	甲して、以下の。	ように転送有交	勃設定が "有	効"になれば、	、転送が	開始	
	☑ 転送先設定							
	転送先	状態	転送有効設定					
	@gmail.com	accepted	有効	削除				

グループ管理機能





グループ管理機能(追加)



グループ管理機能(詳細)



グループ管理機能(Google Groups側)



グループ管理機能(Google Groups側2)

🔮 グループー覧画面 🛛 🗙	Image g.ecc.u-tokyo.ac.jp 内のマイ グルーン× +	- 0 X
← → C	n /a/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/forum/?hl=ja#!myforums	☆ 👼 シークレット :
ECCS2016 Information Technology Genter The University of Tokyo	-プまたはメッセージを検索する Q	
グループ	グループを作成	±° - ♦ -
マイグループホーム	■ g.ecc.u-tokyo.ac.jp 内のマイ グループ 組織の表示を切り替え: 一般公開グループ	
自分のディスカッション スター付き		メッセージごと マ このグループから退会
 ★お気に入り グループのスター アイコンをクリックして、お気に入りに追加します 	*	メッセージごと マ このグループから退会
・先ほど追加したグル ・ここからメンバー追	* ループが Google Groupsに登録されていることが分かります 加などの各種設定を行ってください	メッヤージェン <i>ェこのグループ</i> から退会_
	★ 情報基盤センターグループ@gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp (オーナー)グループを管理・メンバーを管理	メッセージごと マ このグループから退会

ログ申請機能

 メールログ申請画面 × + スールログ申請画面 × + 				
← → C ■ mhadm.ecc.u-tokyo.ac.jp/apply/lo	9			
ECCSクラウドメール連携システム		ドメイン選	R アド	レス管理 🔹 管理者管理 ログ申請 ドメイン管理 🌐 🕈 🖉 🔻
☑ メールログ申請				
gm1.ecc.u-tokyo ^{管理ドメイン} 送信者 宛先 期間	ac.jp 最大5人まで From	00:00	G	 ・メールの送受信ログの取得を申請する 機能です ・ログの抽出条件を入力し、「申請」ボタン を押すと情報基盤センターにメールが送 信されます ・申請を受けてセンターの担当職員がログ を抽出し 申請者のECCSクラウドメール
備考	Το	23:59	0	宛にログをお送りします ・担当職員が手作業でログを抽出する都 合上、少々お時間をいただきますがご容 赦ください

ドメイン管理機能



Ⅲ 管理ドメイン一覧



Copyright© Univ. of Tokyo

ドメイン管理機能(詳細)



■管理ドメイン詳細

戻る

ドメイン	gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp
ドメイン説明	gmドメイン移動テスト用
エイリアス数	6
転送先数	7
メーリングリスト数	2

・ドメイン内で設定しているエイリアスや転送先等の数を確認できます
 ・利用負担金はエイリアス数を基に算出します(転送先、メーリングリストの数は考慮しません)

その他の機能



バッチ処理機能 [2020/7/31機能追加]

ECCSクラウドメール連携システ	-ム ドメイン選択 アドレス管理・管理者管理	パッチ処理 コグ申請 ドメイン管理 認証情報管	管理 ⊕ - と -
Ⅲ バッチ処理実行		 ・数が多く手作 	業での登録が煩雑な場合、
gm1.ecc.u-to ^{管理ドメイン} マデータ更新	okyo.ac.jp	カンマで区切らたから一括で登録	れている書式のファイル) まを行うことができます。
種類。	⑦ アカウント作成 アカウント作成とエイリアス設定	結果	
	○ 転送先追加 自動返信設定と転送先追加	結果	
	○ グループ作成	結果	
	○ グループメンバー追加	結果	
対象ファイル・	参照 ファイルが選択されていません。 CSV形式は、「ヘッダー行:1行目、文字コード:UTF-8、改行文字:ハ 文字:ダブルクォーテーション(*)、エスケーブ文字:ダブルクォーテー	/indows(CR LF)、区切り文字:カンマ()、回む ション(")」	

● データ取得



バッチ処理機能(詳細)

ECCSクラウドメール連携システム ドメイン選択 アドレス管理・管理者管理 パッチ処理 ログ申請 ドメイン管理 認証情報管理 ⊕・ 8・



バッチ処理機能(CSV書式1)

●アカウント作成…エイリアスの登録、または転送用ドメインメールアドレスの作成を行います。転送用ドメインメールアドレス作成時点では、転送先のメールアドレスは設定されません。次のページに記載の「転送先追加」を行ってください。

【エイリアスを作成】

(書式)ドメインメールアドレス,共通ID(数字10桁)

(例)<u>test@center.u-tokyo.ac.jp</u>,1234567890

【転送用メールアドレスを作成】

(書式)転送用ドメインメールアドレス,転送先メールアドレス

(例)<u>test@cetner.u-tokyo.ac.jp,tensousaki@gaibu.co.jp</u>

(補足)転送用ドメインメールアドレスは、転送管理機能から確認できます。

バッチ処理機能(CSV書式2)

●転送先追加…事前に作成した転送用ドメインメールアドレスに、転送先メールアドレスの登録を行います。転送用ドメインメールアドレスの作成方法は、「バッチ処理機能(CSV書式1)」または、「転送管理機能(追加)」を参照してください。

(書式)転送用ドメインメールアドレス,転送先メールアドレス

(例)test@cetner.u-tokyo.ac.jp,tensousaki@gaibu.co.jp

バッチ処理機能(CSV書式3)

●グループ作成…Googleグループの作成を行います。

(書式)グループメールアドレス,グループ名,グループ概要,グループオーナーのメールアドレス※1※2

(例)

group@center.u-tokyo.ac.jp,センターML,内部用ML,"test@center.u-tokyo.ac.jp,test2@center.u-tokyo.ac.jp"

※1グループオーナーのアドレスを複数指定する場合、ダブルクォート(")で括ってください。

※2グループオーナーを空で登録した場合、当該ドメインの管理者アカウントがオーナーとして登録されます。

バッチ処理機能(CSV書式4)

●グループメンバー追加…Googleグループのメンバーを追加登録します。

(書式)グループアドレス,メンバーアドレス,役割(MEMBER/OWNER/MANAGER)

(例)

group@center.u-tokyo.ac.jp,test@center.u-tokyo.ac.jp,MEMBER

group@center.u-tokyo.ac.jp,test2@center.u-tokyo.ac.jp,MANAGER

バッチ処理機能(CSVファイルに関する注意点)

• CSVファイルの最初の行はヘッダ行として処理を無視します。

- Google側の処理の都合上、一度に処理できる行数は以下の通りです。
 - アカウント作成:250行
 - 転送先追加:220行
 - グループ作成:70行
 - グループメンバー追加:330行
 - 登録しようとしている行数が上記の制限よりも多い場合、異なるファイルに分割してそれ ぞれバッチ登録してください。

• CSVファイルの文字コードはUTF-8です。

バッチ処理機能(結果の確認)



転送先一覧取得機能(概要) [2020/11/4機能追加]

	gm1.ecc.u-t 管理ドメイン	okyo.ac.jp				
	◎ データ更新	i				
	種類*	〇 アカウント作成 アカウント作成とエイリアス設定	結果			
		 	結果			
		○ グループ作成	结甲			,
		○ グループメンバー追加	「アドレス管理アドレスの設定	>転送管理」の設 Ξ状況など)の一	と 定 内容 (転送先メー ・ 覧を svファイルでタ	ール
対象ファイル*	参照 ファイルが選択されていません。 CSV形式は、「ヘッダー行:1行目、文字コード:UTF-8、改行文字:Windows(CF 文字:ダブルクォーテーション(')、エスケープ文字:ダブルクォーテーション(')、	ンロードするこ 本項目を選択	とができます。 し、実行ボタンを	押下すると処理が	開始	
	☑ データ取得		されます。			
	種類。	● 転送先一覧取得	結果]		
		実行	出力結果の	確認は結果ボ	タンをクリック	3

転送先一覧取得機能(結果の確認)[2020/11/4機能追加]

■出力結果のダウンロード

Ⅲ バッチ処理結果

戻	3						
	開始日 202	0/11/06 終了E	2020/11/13	検索			
	gm1.ecc.u-toky 管理ドメイン 転送先一覧取得 種類 実行状態項目に"!"が表示 ださい。	ro.ac.jp される場合、データの一部が正常に取り込ま	「ダウンロ- ダウンロー	ード」リンクをクリックし、転 ドできます。	送先一覧の取得結果な	が出力された csvファイルが	
	実行結 No. 実行結	果	<i>続</i> 更新日	 実行状態			
	1 ダウン	コード - 20	20/11/13 18:02:27	完了			
ıダ	[*] ウンロードしたCS	SVファイルの例 B	i] c	Account:転送管理で作成 Fowrard email address:朝 Status:リクエストメールを ※上記のステータス Automatic Forwarding sta Automatic reply status:自 Message:転送用メールア	した転送用メールアドレス 気送先に設定したメールアドレ 未承認の場合はpending、 たついて、詳しくは"転送管理 atus:転送設定のステータス 動返信設定のステータス。 ドレスの設定状態に応じてメ	レス 《認済みの場合はacceptedと出力される。 里機能"の項目を参照すること。 。 enableの場合、転送が有効。	
1	Account	Forward email address	Status	Automatic forwarding status	Automatic reply status	Message	
2	test1@gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp	00@gmail.com	accepted	enable	disable	a denergine l'acceleration	T
3	test2@gm1.ecc.u-tokyo.ac.jp				disable	There is no valid forwarding address.	T
4							

参考情報

・メールホスティング公式サイト

移行マニュアルやFAQなど、各種情報が掲載される予定です

https://mh.ecc.u-tokyo.ac.jp/

・Googleヘルプ

Googleアプリに関する各種情報が掲載されています。センターに問い合わせる前 にこちらを参照してみましょう

https://support.google.com/?hl=ja